第５章　商品計画　第３節　商品管理③　4．適正な在庫高の算定　（本時１／３）

●商品回転率による標準在庫高算定方法

【問題１】　次の資料によって，商品回転率を計算し，それをもとに標準在庫高（売価）を計算しなさい。ただし，平均商品棚卸高（原価）は，期首と期末の商品棚卸高の平均高とする。

資料

（１）年間売上原価　　　5,400万円

（２）期首商品棚卸高　　420万円

（３）期末商品棚卸高　　480万円

（４）目標売上高　　7,200万円

商品回転率

標準在庫高

※平均商品棚卸高（原価）＝（期首商品棚卸高＋期末商品棚卸高）／２

※原価による商品回転率＝年間売上原価／平均商品棚卸高（原価）

●在庫販売比率による標準在庫高算定方法

【問題２】　Nスポーツ用品店の水着売場における，在庫販売比率の年間推移を示したものである。この売場では，最盛期を前にした６月中に大量の仕入れを行い，７月早々には手じまいにしている。そして，８月に入ってからは在庫を処分し，その一掃を図っている。　また，この店で水着売場を維持していくには，最低１０万円の月初在庫高が必要と考えられている。そのため，あまり売上の上がらないオフシーズンには，どうしても在庫販売比率が高くなってしまう。本年度，同店では，景気回復の影響で水着の売上高は伸びると予想し，７月の売上目標高を３５０万円と設定した。しかし，例年，夏は売れ残りが多く，在庫処分に手間がかかるので，売れ筋の検討を綿密に行うかわりに，同月の目標在庫販売比率をいつもより0.12だけ引き下げて，在庫をおさえることにした。　　　実教出版「マーケティング」より抜粋

＜資料＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 月初在庫高 | 月別売上高 | 在庫販売比率 |
| ４ | 10万円 | 3.2万円 | 3.13 |
| ５ | 20 | 4.5 | 4.44 |
| ６ | 20 | 2.8 | 7.14 |
| ７ | 500 | 320.2 | 1.56 |
| ８ | 200 | 198.3 | 1.01 |
| ９ | 10 | 1.6 | 6.25 |
| １０ | 10 | 2.7 | 3.70 |
| １１ | 10 | 1.5 | 6.67 |
| １２ | 20 | 10.2 | 1.96 |
| １ | 10 | 1.2 | 8.33 |
| ２ | 10 | 1.8 | 5.56 |
| ３ | 10 | 3.6 | 2.78 |

この場合，７月の水着売場の月初標準在庫高（売価）は，いくらか。

①目標在庫販売比率を計算しなさい。

②月初標準在庫高を計算しなさい。

※在庫販売比率＝月初在庫高（売価）／当月売上高

※月別標準在庫高＝月間目標売上高×当月の目標在庫販売比率

●企業にとって，商品回転率は高い方がよいか，低い方がよいか

●商品回転率による標準在庫高算定方法と在庫販売比率による標準在庫高算定方法の違いによるメリット，デメリットを考えなさい。

●商品回転率を上げるためには，どうすればよいか。

適正な在庫高の算定②　　（本時２／３）

【問題３】　空欄を各自計算しなさい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名 | A社 | B社 |
| 会計年月日 | 平成30年2月20日 | 平成30年3月31日 |
| 単位 | 百万円 | 百万円 |
| 売上高 | 565,102 | 1,861,917 |
| 売上原価 | 375,631 | 952,667 |
| 期首商品棚卸高 | 45,670 | 270,004 |
| 期末商品棚卸高 | 47,704 | 289,675 |
| 商品回転率（１／年） | 8.0 | 3.4 |
| 商品回転期間（月） | 0.67 | 0.28 |
| 店舗数 | ①：1,401店舗（2018.02.20現在）  ②：313店舗（2018.02.20現在）  ③：261店舗（2018.02.20現在）  ④：98店舗（2018.02.20現在）  ⑤：16店舗（2018.02.20現在）  ⑥：45店舗（2018.02.20現在）  ⑦：11店舗（2017.12.31現在） | 国内：831店舗  （直営店：790店 フランチャイズ店：41店）  海外：1,089店舗  ※2017年8月末現在 |
| 資本金 | 17,086（2018.02.20現在） | 762,043（平成29年8月31日） |

●A社，B社を分析して比較しなさい。理由も考えなさい。

|  |  |
| --- | --- |
| 自分の意見 | 他の意見 |
|  |  |

●在庫管理の重要性について考えなさい。

|  |  |
| --- | --- |
| 自分の意見 | 他の意見 |
|  |  |

●商品の交差比率

【問題４】　下記の表は，ある小売店の四つの商品について，それぞれの回転率と粗利益，及び交差比率を示したものであるがこれらの商品のうち，かせぎ頭はどれか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 商品名 | 商品回転率 | 粗利益率 | 交差比率 |
| Ａ品 | 8回 | 40％ | 3.2 |
| Ｂ品 | 5回 | 40％ | 2.0 |
| Ｃ品 | 18回 | 20％ | 3.6 |
| Ｄ品 | 10回 | 20％ | 2.0 |

第５章　商品計画　まとめ　（本時３／３）

実際の企業はどのようなことを注意しながら，マーケティング，商品計画を実施しているかを伺う。

第５章　商品計画を学習して学んだこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 自分の意見（宿題） | グループ内の意見 |
|  |  |

企業人講話を聞いて

|  |  |
| --- | --- |
| 自分の意見・感想 | グループ内の意見・感想 |
|  |  |

【全体発表】発表内容まとめ

|  |  |
| --- | --- |
| 自分のグループ | 他のグループ |
|  |  |